

東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター研究集会

「海洋変動と熱・物質循環」

日 時：平成27年9月8日（火）10:00～17:30

9月9日（水） 9:00～12:00

場 所：大槌町中央公民館（岩手県上閉伊郡大槌町小槌第32地割金崎126）

共 催：岩手県大槌町

研究代表者：豊田 隆寛（気象庁 気象研究所）、田中 潔（東京大学 大気海洋研究所）

TEL 029-853-8661 FAX 029-855-1439 E-MAIL ttoyoda@mri-jma.go.jp

プログラム

(*: 招待講演)

9月8日（火）

Session 1 混合層・モード水 <座長：田中 潔（東大 大海研）>

10:00-10:25 中村 直希（東北大院 理学研究科 M2）*

北太平洋におけるモード水の時空間変動

10:25-10:50 杉本 周作（東北大学 学際研）*

東経155度定線観測データにみられる移行域モード水の10年規模変動特性

10:50-11:15 山口 凌平（東北大院 理学研究科 M2）*

北太平洋における夏季表層成層強度と冬季混合層深度との関係

11:15-11:40 木村 覚志（東北大院 理学研究科 M1）*

冬季黒潮続流上における楔形低圧部の経年変動とその要因

11:40-12:00 豊田 隆寛（気象庁 気象研 海洋・地球化学研究部）

北太平洋冬季混合層深の経年から十年規模変動

及び事務連絡

Session 2 沿岸・現業 <座長：柏井 誠（水産海洋研究工房『親潮屋』）>

12:50-13:15 坂本 天（東大 大海研）*

大槌湾の数値モデリング II

13:15-13:40 中村 寛（気象庁 仙台管区气象台）*

沿岸水温予測技術について

13:40-14:05 広瀬 成章（気象庁 気象研 海洋・地球化学研究部）*

4次元変分法海洋再解析 (FORA) の紹介と性能評価

Session 3 水塊輸送・混合・栄養塩供給 <座長：豊田 隆寛 (気象庁 気象研)>

- 14:15-14:40** 植原 量行 (東海大 海洋学部 海洋地球科学科) ・岡 英太郎 (東大 大海研) ・鋤柄 千穂 (名大 地球水循環研) *
KH14-1 冬季混合層の乱流エネルギー散逸率の変動
- 14:40-15:05** 村井 優太 (東北大 院 理学研究科 M1) *
中規模渦による北太平洋中央モード水の移動の定量化
- 15:05-15:30** 松村 義正 (北大 低温研) *
オンライン粒子追跡による堆積物浮上・輸送モデル
- 15:30-15:55** 加藤 彩愛 (東海大 院 海洋学研究科 M2) ・植原 量行 (東海大 海洋学部 海洋地球科学科) ・鋤柄 千穂 (名大 地球水循環研) ・笹井 義一 (JAMSTEC RCGC) *
台湾東方沖における低気圧性渦の栄養塩動態

Session 4 亜寒帯水・ジャイア間輸送 <座長：松村 義正 (北大 低温研)>

- 16:05-16:30** 美山 透 (JAMSTEC アプリケーションラボ) *
なぜ北海道東方準定常ジェット (フロント) /磯口ジェットが存在するのか？
- 16:30-16:55** 柏井 誠 (水産海洋研究工房『親潮屋』) *
オホーツク海中層水形成における深層水の寄与
—水塊特性の季節サイクルの駆動要因解析による診断—
- 16:55-17:20** 藤井 陽介 (気象庁 気象研 海洋・地球化学研究部) *
アジョイントモデルを利用した黒潮からベーリング海に至る水塊の移動経路の解析

After session

- 17:20-17:30** 総合討論 (+後片付け)
- 18:30-** 海洋パート懇親会 (さんずる屋)

9月9日 (水)

Session 5 衛星・定線データ <座長：杉本 周作 (東北大 学際研)>

- 9:00-9:25** 松野 哲季 (東海大 院 海洋学研究科 M2) ・植原 量行 (東海大 海洋学部 海洋地球科学科) *
全球海面水温場の時間変動特性
- 9:25-9:50** 中井 崇人 (東北大 院 理学研究科 M1) *
中規模渦による北太平洋回帰線水の分布構造の経年変動
- 9:50-10:15** 井上 博敬 (気象庁 地球環境・海洋部) *
気象庁 137 度定線における北太平洋中央水の低塩化の理解
- 10:15-10:40** 岡 英太郎 (東大 大海研) *
ハワイの北の風がコントロールする、沖縄の海の酸性化

After session

- 10:40-12:00** 総合討論 (+写真撮影、後片付け)、国際沿岸海洋研究センター見学